

安全データシート

アクリボンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日: 2023/03/30 整理番号: 100000044087 前回改訂日: 2022/5/23
初回作成日: 2010/9/21

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : アクリボンドBC415硬化液

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 三菱ケミカル株式会社
MMA グローバルテクノロジー本部
PMMA 技術部

住所 : 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
100-8251

電話番号 : +81-367487526

電子メールアドレス :

FAX番号 : +81-366850785

緊急連絡電話番号 : 03-6748-7526

推奨用途及び使用状の制限

推奨用途 : アクリル系樹脂の接着剤

使用上の制限 : 人へのばく露、環境への広範囲に拡散させる使用方法は避けてください

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2

皮膚感作性 : 区分1

特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 区分3（気道刺激性, 麻酔作用）

水生環境有害性 短期（急性） : 区分1

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号
13.0

改訂日:
2023/03/30

整理番号:
10000044087

前回改訂日: 2022/5/23
初回作成日: 2010/9/21

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319 強い眼刺激
H335 呼吸器への刺激のおそれ
H336 眠気又はめまいのおそれ
H400 水生生物に非常に強い毒性

注意書き

: **安全対策:**

P261 ミスト／蒸気の吸入を避けること。

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移

し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは
医師に連絡すること。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗
うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場
合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の
診察／手当てを受けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受け
ること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯
をすること。

P391 漏出物を回収すること。

保管:

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉して
おくこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日: 2023/03/30 整理番号: 10000044087 前回改訂日: 2022/5/23
初回作成日: 2010/9/21

追加ラベル

以下の割合でこの混合物を構成する成分は、急性経口毒性が未知である: 3.34 %
以下の割合でこの混合物を構成する成分は、急性経皮毒性が未知である: 5.01 %
以下の割合でこの混合物を構成する成分は、急性吸入毒性が未知である: 98.33 %
混合物中の次の割合の成分は、水生環境にとって危険有害性が未知である: 3.34 %
混合物中の次の割合の成分は、水生環境にとって危険有害性が未知である: 3.34 %

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
フタル酸ジメチル	131-11-3	>= 90 - <= 99	3-1301
ベンゾイルパーオキシド	94-36-0	< 5	3-1349
3-メチル過安息香酸無水物	1712-87-4	< 5	3-1349
ベンゾイル=3-メチルベンゾイル=ペルオキシド	96662-04-3	< 5	3-1349

安全データシート

アクリボンD B C 4 1 5 硬化液

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2022/5/23
13.0	2023/03/30	100000044087	初回作成日: 2010/9/21

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。
この安全データシートを担当医に見せる。
被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
直ちに石けんと多量の水で洗い流す。
直ちに医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は眼を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
医師の指示を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。
ミルクやアルコール飲料を与えない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
飲み込んだ場合、医療従事者の指示がない限り無理に吐かせない。
医療機関で診察を受けてください。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2022/5/23
13.0	2023/03/30	100000044087	初回作成日: 2010/9/21

5. 火災時の措置

- 使ってはならない消火剤
特有の危険有害性 : 大型棒状の水
: 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 火災による有害ガス発生のおそれ。
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
適切な保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護
具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
十分な換気を確保する。
付近の発火源となるものを取り除く。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日 2023/03/30 整理番号 10000044087 前回改訂日 2022/5/23
初回作成日 2010/9/21

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。

防爆型の機器を使用すること。
作業室の換気や排気を十分に行う。
裸火又は高温物に噴霧しないこと。
熱や発火源から遠ざける。

安全取扱注意事項

: エアゾールの発生を避けること。
蒸気/粉じんを吸い込まない。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。

接触回避

: アミン
還元剤
強酸と強アルカリ
金属触媒

衛生対策

: 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

保管

安全な保管条件

: 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。
ラベルの予防措置を遵守する。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
熱源から離しておく。
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
冷蔵保管。

推奨された保管温度

: $\leq 10^{\circ}\text{C}$

保管期間

: ≤ 180 Days

保管安定性に関する詳しい情報

: 冷蔵保管。
推奨保管温度以上では劣化しやすい。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2022/5/23
13.0 2023/03/30 100000044087 初回作成日: 2010/9/21

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
フタル酸ジメチル	131-11-3	TWA	5 mg/m ³	ACGIH
ベンゾイルパーオキサイド	94-36-0	TWA	5 mg/m ³	ACGIH

保護具

呼吸用保護具 : 局所換気を行い使用する。
この製品の蒸気にさらされる危険性がある作業では、呼吸用保護具を使う。

手の保護具

備考 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
作業中に異常が起きた際は、保護面、保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 淡黄色

臭い : 特徴的な臭い

融点/凝固点 : -5 °C
類似組成製品による参考情報

沸点, 初留点及び沸騰範囲 : データなし

可燃性 (液体) : 可燃性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : 爆発範囲の上限
データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : 爆発範囲の下限
データなし

引火点 : 125 °C

分解温度 : データなし

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0	改訂日: 2023/03/30	整理番号: 10000044087	前回改訂日: 2022/5/23 初回作成日: 2010/9/21
-------------	--------------------	----------------------	--------------------------------------

pH	: データなし
自然発火温度	: データなし
粘度 動粘度 (動粘性率)	: データなし
溶解度 水溶性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: 非該当
密度及び/又は相対密度 密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性 粒子サイズ	: 非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	: 熱すると火災又は爆発のおそれ
化学的安定性	: 熱により分解。 この物質は経時変化する
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 光に長時間触れると分解することがある。
避けるべき条件	: 衝撃や摩擦を避ける。 熱、炎、火花。 極端な温度と直射日光。
混触危険物質	: アミン 還元剤 強酸と強アルカリ 金属触媒
危険有害な分解生成物	: 不完全燃焼が原因の危険有害分解物

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2022/5/23
13.0 2023/03/30 100000044087 初回作成日: 2010/9/21

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

成分:

フタル酸ジメチル:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 6.8 g/kg

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 10,000 mg/kg

ベンゾイルパーオキシド:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC0 (ラット): > 24.3 mg/l
試験環境: 粉じん/ミスト

皮膚腐食性/刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

製品:

備考 : 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。

成分:

フタル酸ジメチル:

結果 : 軽度の皮膚刺激

ベンゾイルパーオキシド:

結果 : 軽度の皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

強い眼刺激

製品:

備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

成分:

フタル酸ジメチル:

結果 : 眼刺激

ベンゾイルパーオキシド:

結果 : 眼刺激

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日 2023/03/30 整理番号 10000044087 前回改訂日 2022/5/23
初回作成日 2010/9/21

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

製品:

備考 : 感作を起こす。

成分:

ベンゾイルパーオキシド:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
種 : ヒト
結果 : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

成分:

ベンゾイルパーオキシド:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
テストシステム: ほ乳類細胞
結果: 陰性

試験タイプ: 復帰突然変異試験
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 優性致死試験
種: マウス
結果: 陰性

試験タイプ: in vivo 小核試験
種: マウス
結果: 陰性

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

安全データシート

アクリボンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日 2023/03/30 整理番号 10000044087 前回改訂日 2022/5/23
初回作成日 2010/9/21

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ

成分:

フタル酸ジメチル:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、気道炎症を伴う区分3に分類される。

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、麻酔性効果を伴う区分3に分類される。

ベンゾイルパーオキシド:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、気道炎症を伴う区分3に分類される。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

詳細情報

製品:

備考 : 過剰暴露により起こりうる症状には、頭痛、めまい、疲労感、吐き気、嘔吐がある。
TLVより著しく高い濃度は、昏睡効果を起すことがある。
溶剤は皮膚を脱脂することがある。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日: 2023/03/30 整理番号: 10000044087 前回改訂日: 2022/5/23
初回作成日: 2010/9/21

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に非常に強い毒性

成分:

フタル酸ジメチル:

魚毒性 : LC50 (Cyprinodon variegatus (シープスヘッドミノー)): 29 mg/l
曝露時間: 96 h

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Karenia brevis): 54 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 9.6 mg/l
曝露時間: 21 Days

ベンゾイルパーオキシド:

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.07 mg/l
曝露時間: 48 h

M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 10

残留性・分解性

成分:

フタル酸ジメチル:

生分解性 : 生化学的酸素要求 (量)
結果: 急速分解性がある
生分解: 93 %

ベンゾイルパーオキシド:

生分解性 : 生化学的酸素要求 (量)
結果: 急速分解性がある
生分解: 84 %
曝露時間: 28 d

安全データシート

アクリボンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日 2023/03/30 整理番号 100000044087 前回改訂日 2022/5/23
初回作成日 2010/9/21

生体蓄積性

成分:

フタル酸ジメチル:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 1.6
(log 値)

ベンゾイルパーオキサイド:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.46
(log 値)

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

製品:

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。
水生生物に非常に強い毒性

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日: 2023/03/30 整理番号: 10000044087 前回改訂日: 2022/5/23
初回作成日: 2010/9/21

14. 輸送上の注意

国際規制

UNRTDG

国連番号 (UN number) : UN 3082
国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 3082
国連輸送名 (Proper shipping name) : Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s.
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : Miscellaneous
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 964
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 964

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 3082
国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9
EmS コード (EmS Code) : F-A, S-F
海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのため、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日: 2023/03/30 整理番号: 100000044087 前回改訂日: 2022/5/23
初回作成日: 2010/9/21

15. 適用法令

関連法規

消防法

第4類, 第三石油類, 非水溶性液体, (2000 リットル), 危険等級 III

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2（施行令別表第9）

化学名	番号	含有量 (%)
フタル酸ジメチル	480	>=90 - <=100
ジベンゾイルペルオキシド	282	>=1 - <10

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第57条（施行令第18条）

化学名	番号
フタル酸ジメチル	480
ジベンゾイルペルオキシド	282

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号 13.0 改訂日 2023/03/30 整理番号 10000044087 前回改訂日 2022/5/23
初回作成日 2010/9/21

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

高圧ガス保安法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 有害性物質

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: その他の有害物

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Y 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国内

安全データシート

アクリポンドBC415硬化液

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2022/5/23
13.0	2023/03/30	100000044087	初回作成日: 2010/9/21

家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA